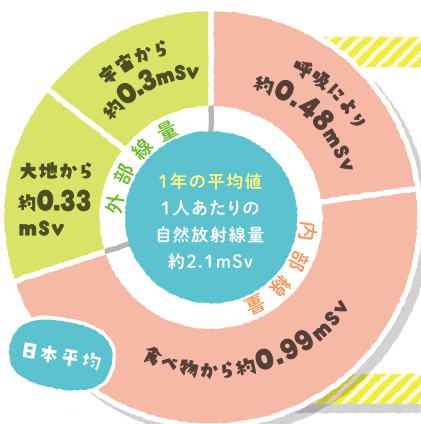


福島第一原子力発電所の事故後、原子力発電に対して不安をお持ちの方は多いと思います。中部電力はくらしに欠かせないエネルギーを安定的にお届けするという責務を持つ会社として、皆さまに「エネルギーのこと、そして浜岡原子力発電所の今」をお伝えしたいと考えています。「ミラエネだより」では、なるべくわかりやすく紹介することで少しでも多くの方にお伝えできればと思っています。



浜岡原子力発電所から出る放射線量は
みなさんがお住いの地域と変わりありません。

国が決めた原子力発電所から出る放射線量の目標値は、年間0.05mSv。これは、自然界から1年間に受ける放射線量(約2.1mSv/年)の1/40程度です。浜岡原子力発電所から出る放射線量は、年間0.001mSv未満で、国の目標値を大きく下回っています。

ちなみに
働く人の放射線管理はどうなってるの?



浜岡原子力発電所では、働く人全員の健康管理をしています。

放射線管理手帳で個人ごとに放射線を受けた量を登録・管理して、半年ごとに健康診断を受けてもらっているんですよ。



個人線量計



ホールボディカウンタ

このように、浜岡原子力発電所では、常にさまざまな方法で放射線量をチェックしています。



かもじろうの発見!



きちんと管理されているから安心して働けるのカモ〜

ミラエネのバックナンバーはこちら

ご意見・ご感想をお寄せください!
URL▷<http://kirakira-mag.jp/miraene>



かもじろうが行く!

中部電力の舞台裏を訪ねて。
浜岡原子力発電所で働く人に聞いてみました!

浜岡原子力発電所
放射線管理課 若澤さん



浜岡原子力発電所では、放射線をどう管理してるの?
かもじろうが、気になることを社員にインタビューしました。

かもじろうくん、こんにちは! 浜岡原子力発電所放射線管理課の若澤です。浜岡原子力発電所の放射線管理の取り組みについて、紹介しますね。

若澤さん
こんにちは!
よろしく
お願いします!

ここでクイズです!

Q 発電所周辺で実際に、社員が放射能*を測定しているものは、次のうち、どれでしょう?
*放射線を出す能力

- 1. 白菜
- 2. みかん
- 3. お茶
- 4. たこ
- 5. 海水

浜岡原子力発電所では、発電所のまわりの環境に影響がないか、大気中の放射線などを測定しているんですよ。これらは静岡県と発電所でそれぞれ同じものを測定し、相互にチェックしています。

答えは...なんと「全部」なんです



なんと!

大気中の放射線は常にチェック。
海水・土壌・農産物・畜産物などは定期的に採取し、測定・分析しています。



海水の採取



農産物の収集



みかんの放射能測定

もっとくわしく知りたいかも



2019年11月号でも、浜岡原子力発電所の放射線管理についてご紹介しています。ぜひご覧ください!



バックナンバーはここから!